

新型コロナウイルス感染防止対策に関する緊急要望書

中華人民共和国に端を発した新型コロナウイルス感染症は、短期間のうちに急速な広がりを見せ、一月三十一日には、世界保健機関において、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」に該当すると発表されました。新型コロナウイルスは、中国への渡航歴のない日本人の感染や陰性と判断された人が再検査で陽性と判断されるケースも含め長い潜伏期間があり、無症状病原体保有者が、多くの人と濃厚接触することを考えれば、今後も患者の発生や更なる感染の拡大が危惧されるため、本市としても、新型コロナウイルスの感染に対し、市民の安心・安全の確保に向け、左記のとおり対策を講じられるよう、緊急要望いたします。

記

- (一) 新たな受診基準の発表により、感染に関する相談件数の増加が見込まれることから、保健所の相談体制を強化すること。
- (二) 新型コロナウイルスに対応する医療機関の確保と流行が進むことを想定した医療機関との連携の強化を早急に進めること。
- (三) 感染者の早期発見のため、市保健所に検査判定装置を配備すること。
- (四) 高齢者の感染者が多いことを踏まえ、市内の介護施設をはじめ高齢者関連施設における対策について必要な支援を行うこと。
- (五) 中国籍住民が多いことから、来日後の健康状況を把握するためのアンケート実施や外国人向け相談窓口の体制の強化を図ること。
- (六) 新型コロナウイルスの相談・診察・入院などの連絡先を市民に周知し、市民の日常生活上での予防法についても多言語版マニュアルを作成し、周知を強化すること。

令和二年二月二十五日

公明党川口市議会議員団

大関 修克

川口市長 奥ノ木 信夫 様